

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

誇りうるナンバーワンホテルグループの創造を通じ、社会に貢献すること

② 中長期の経営戦略

1. ホテルブランドカテゴリーの再編成・新…
グレード別・スタイル別で整理し直し、Xカテゴリーでトレンド・
独自性を重視した新規層への積極的なアプローチ

2. ホテル事業のバリューアップ
客室単価の適正化、アウトソーシング活用、MICE営業強化、リーガ
メンバーズを軸とした顧客基盤成長、DX推進による経営効率化

3. 新規出店パイプラインの拡大
ベントール・グリーンオークとのパイプライン契約活用、アライア
ンス検討、リーガロイヤルブランド活用で国内重点の宿泊主体型ホ
テルを展開

4. 人的資本強化
キャリア自律推進、年功的賃金制度の是正、多様な働き方実現によ
るプロフェッショナル人材育成と組織文化醸成

③ 対処すべき課題

① 市場環境の変化への対応

- ・ 新規ホテル開業による競合環境激化に対する差別化戦略の必要性
- ・ 2025年大阪・関西万博開催によるインバウンド需要取り込み
- ・ 国際情勢不安定、円安による物価上昇への対応

② 収益性の確保

- ・ 原材料費・光熱費・人件費の増加による収益悪化への対処
- ・ バランスの取れた売上構成（宿泊・宴会・レストラン）の強化
- ・ 既存ホテルの改装投資を踏まえた単価適正化

③ デジタル化への対応

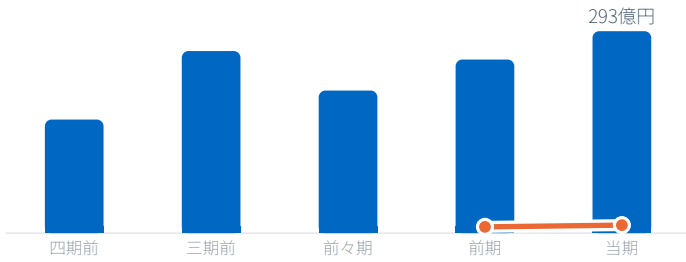
- ・ DXを活用した経営・オペレーション効率化の推進
- ・ AIを活用した宿泊施設管理システムの導入
- ・ 自社サイト・SNSを通じたデジタルコミュニケーション強化

面接で使えるポイント

- ・ RIHGA VISION 2035で目指す『日本最高峰のホテルグループ』実現に向け…
- ・ 2024年11月に芝パークホテルを連結子会社化し、欧州を中心としたインバウンド需要取り込みとシナジー創出に注力
- ・ DX推進とプロフェッショナル人材育成により、経営判断のスピードアップと事業環境の変化への機敏な対応体制を構築中

証券コード 9713

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
293億円営業利益率
4.0%財務健康度
56点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 43.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
461万円

サービス業内 449位/524社

平均年齢
41.7歳

サービス業内 142位/527社

平均勤続
15.8年

サービス業内 24位/527社

女性管理職
11.2%

サービス業内 268位/371社

男性育休
78.0%

サービス業内 152位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ロイヤルホテル【9713】：決算情報

